

平成 30 年 6 月 26 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名

東京都港区南青山一丁目 15 番 9 号
 ジャパンエクセレント投資法人
 代表者名 執行役員 小川 秀彦
 (コード番号：8987)

資産運用会社名

ジャパンエクセレントアセットマネジメント株式会社
 代表者名 代表取締役社長 小川 秀彦
 問合せ先 経営企画部長 堀川 主計
 TEL. 03-5412-7911 (代表)

資金の借入れに関するお知らせ

本投資法人は、本日、資金の借入れに関し、下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 借入れの内容

No.	借入先	借入 金額	利率		借入 期間	借入 実行日	元本弁済期日 (注2)	借入方法 弁済方法 担保の状況
1	株式会社みずほ銀行 株式会社三菱 UFJ 銀行 株式会社三井住友銀行	30 億円	変 動	基準金利 (全銀協 6 ヶ月 日本円 TIBOR) +0.460%(注1)	8.5 年	平成 30 年 6 月 29 日	平成 38 年 12 月 30 日	タームローン契約 弁済期日に 一括弁済 無担保・無保証
2	株式会社みずほ銀行 株式会社三菱 UFJ 銀行 株式会社三井住友銀行 農林中央金庫 信金中央金庫 株式会社福岡銀行 株式会社りそな銀行	80 億円	変 動	基準金利 (全銀協 6 ヶ月 日本円 TIBOR) +0.395%(注1)	7.0 年		平成 37 年 6 月 30 日	
3	第一生命保険株式会社	30 億円	固 定	0.46%	5.0 年		平成 35 年 6 月 30 日	
合計		140 億円	-	-	-	-	-	-

(注1) 金利スワップ契約を締結し、実質的に金利を固定化する予定です。金利スワップ契約の詳細については、決定した時点で改めてお知らせいたします。全銀協の日本円 TIBOR については、一般社団法人全銀協 TIBOR 運営機関のホームページ (<http://www.jbatibor.or.jp/rate/>) でご確認いただけます。なお、借入れの状況に関する最新情報は本投資法人のホームページでもご確認いただけます。

(注2) 同日が営業日でない場合は翌営業日とし、かかる日が翌月となる場合は直前の営業日とします。



Japan Excellent, Inc.

2. 借入れの理由

平成 30 年 6 月 29 日に期限の到来する、下記の借入金合計 140 億円の弁済資金に充当するため。

- ・平成 23 年 6 月 24 日付「資金の借入れに関するお知らせ」1.(1)記載の借入金 30 億円
- ・平成 25 年 6 月 21 日付「資金の借入れに関するお知らせ」1.(2)記載の借入金 110 億円

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

合計 140 億円

(2) 調達する資金の具体的使途及び支出予定時期

- ① 資金の具体的使途 : 平成 30 年 6 月 29 日に期限の到来する借入金 140 億円の弁済資金に充当
- ② 支出予定時期 : 平成 30 年 6 月 29 日

4. 借入にかかる資産運用会社の利害関係について

上記借入先の一つである第一生命保険株式会社は、利益相反行為を排することにより適切な投資法人の資産運用を行うことを目的として資産運用会社が定めた、資産運用会社の内部規程であるスポンサー関係者との取引規程上のスポンサー関係者に該当します。第一生命保険株式会社との契約の締結にあたり、資産運用会社においては、当該規程に従い、外部専門家を含んだコンプライアンス委員会による承認、投資委員会による審議及び決定を経ています。なお、遅滞なく投資法人役員会への報告を行う予定です。

5. 本件借入れ前後の状況

(単位: 百万円)

	本件借入れ前	本件借入れ後	増減
短期借入金	900	900	-
長期借入金	85,600	85,600	-
借入金合計	86,500	86,500	-
投資法人債	40,000	40,000	-
有利子負債合計	126,500	126,500	-

(※)「長期借入金」には、1 年以内に弁済期限が到来するものを含みます。

6. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本件借入れ及び弁済等に関わるリスクに関して、平成 30 年 3 月 23 日に提出した第 23 期(平成 29 年 12 月期)有価証券報告書に記載の「投資リスク」の内容に変更はございません。

以上

※ 本投資法人のホームページアドレス : <http://www.excellent-reit.co.jp/>